

パシフィックシステム株式会社
平成24年3月期
決算説明会

平成24年6月22日

代表取締役社長 久保 永史

- 平成24年3月期連結決算概況
- 13中期経営計画の総括
- 今後の経営方針
(14中期経営計画)

平成24年3月期 トピックス

主なIR情報

[平成23年]

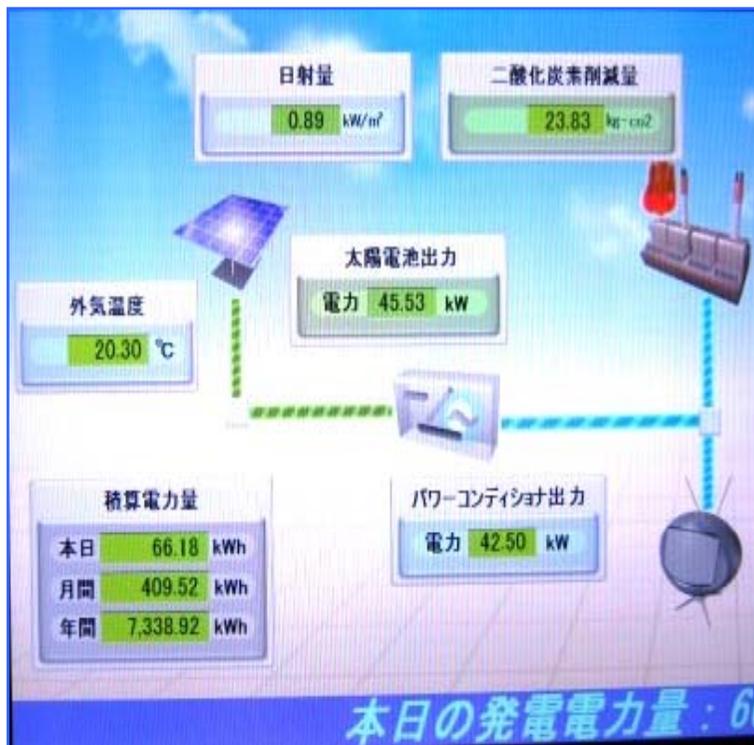
- ◆ 9月 太陽光発電設備を設置して運転を開始（本社）
- ◆ 11月 非常用発電機を設置（本社）

[平成24年]

- ◆ 3月 ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム) 認証を取得

平成24年3月期 トピックス

【太陽光発電モニタ】



【太陽光パネル】



平成24年3月期 連結決算ハイライト

(単位：百万円)

決算年度	平成23年3月期 (A)	平成24年3月期 (B)	前期比 (B-A)	増減率
売上高	7,866	7,659	△207	△2.6%
売上総利益 (利益率)	1,616 (20.5%)	1,573 (20.5%)	△42	△2.6%
販売管理費	1,368	1,336	△31	△2.3%
営業利益	247	237	△10	△4.2%
経常利益	258	245	△13	△5.1%
当期純利益	30	92	62	207.7%

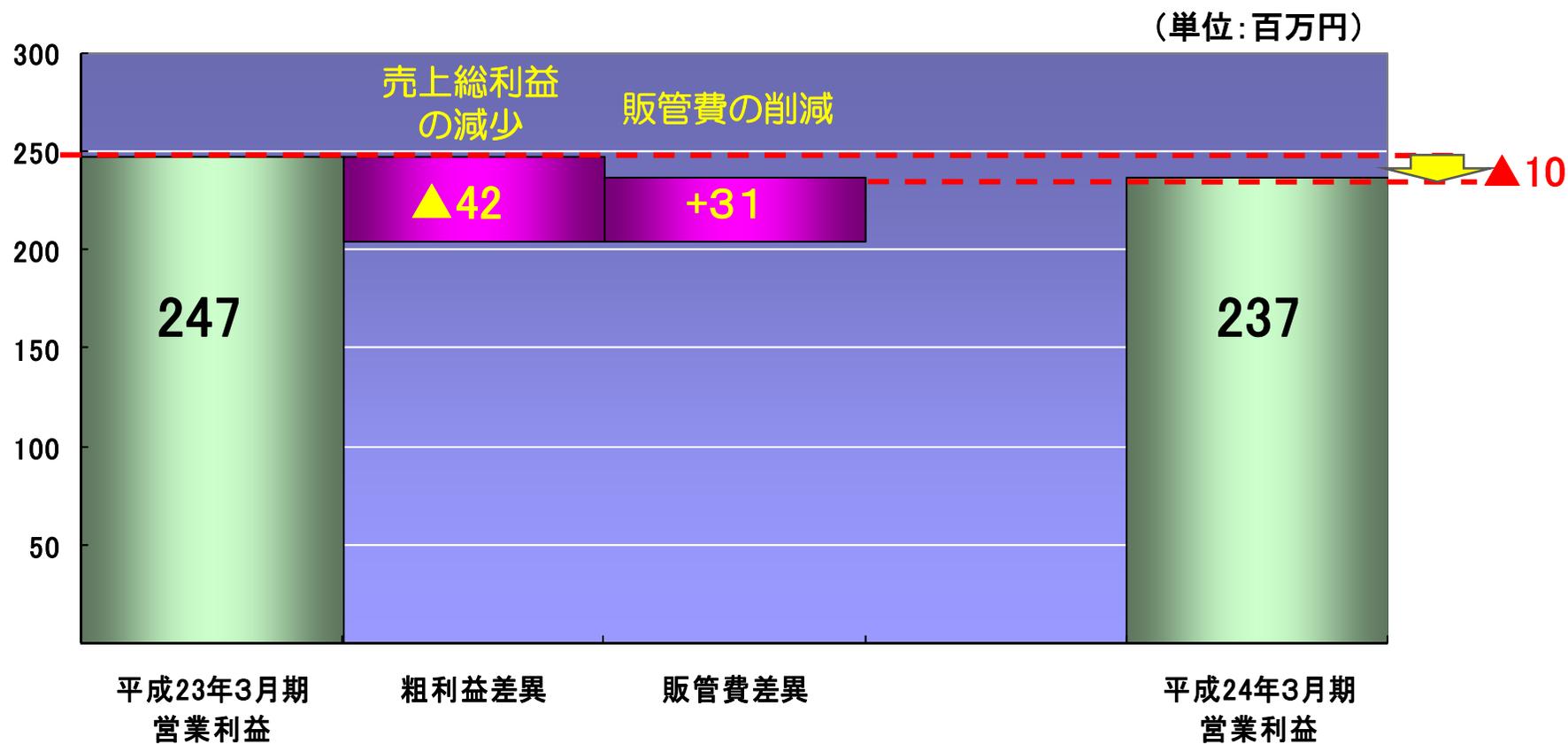
- 売上高は、システム販売及び、ソフトウェア開発の減少等により減収
- 営業・経常利益は、売上高の減収及び大型プロジェクト案件の原価上昇などにより減益
- 当期純利益は、増益（前期は本社移転、東日本大震災等で特別損失を計上）

平成24年3月期 事業区分別の概況

区分	内容	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)
システム運用・管理等	・システム運用支援サービス ・アウトソーシング ・データセンタ	2,704	35.3 %	0.4% 増
システム販売	・画像処理システム ・農業生産管理システム ・生コンクリート業界向けシステム等販売 ・ネットワーク構築等のインフラサービス	1,977	25.8 %	9.9% 減
ソフトウェア開発	・製造・流通・金融業等のアプリケーションの受託開発	1,353	17.7%	11.7% 減
機器等販売	・パソコン・サーバ及び周辺機器 ・パッケージソフト等の販売	1,623	21.2%	12.4% 増
合 計		7,659	100%	2.6% 減

- 「システム運用・管理等」は、前期並みに推移
- 「システム販売」は、円高による海外案件の中止・延期により画像処理システム、並びに競争激化等により農業生産管理システムが減少し、また生コンクリート業界向け情報システムが低迷したため減収
- 「ソフトウェア開発」は、大型プロジェクトに大幅な工期遅れが発生した等のため減収
- 「機器等販売」は、文教大型案件の受注及び震災復興特需により増収

平成24年3月期 営業利益分析



平成24年3月期 連結財務諸表

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
流動資産	3,620	流動負債	2,194
		固定負債	1,077
		負債合計	3,271
固定資産	2,478	純資産の部	
		純資産合計	2,827
資産合計	6,098	負債・純資産合計	6,098

一株当り純資産 1,910円 52銭

1 3 中期経営計画の総括

1 3中期経営計画の総括

2011年度 計画/実績 比較

(単位：百万円)

2011年度 (平成24年3月期)	計画 (A)	実績 (B)	計画(予算)比 (B-A)	増減率
売上高	8,809	7,659	△1,150	△13.1%
売上総利益 (利益率)	1,718 (19.5%)	1,573 (20.5%)	△144	△8.4%
販売管理費	1,414	1,336	△77	△5.5%
営業利益	304	237	△67	△22.1%
経常利益	284	245	△38	△13.7%
当期純利益	154	92	△62	△40.2%

- 売上高は、システム販売及び、ソフトウェア開発の減少もあり大幅減収
- 営業・経常利益は、売上高の減収及び大型プロジェクトでの受注損失引当により減益
- 当期純利益は、営業・経常利益の減益による

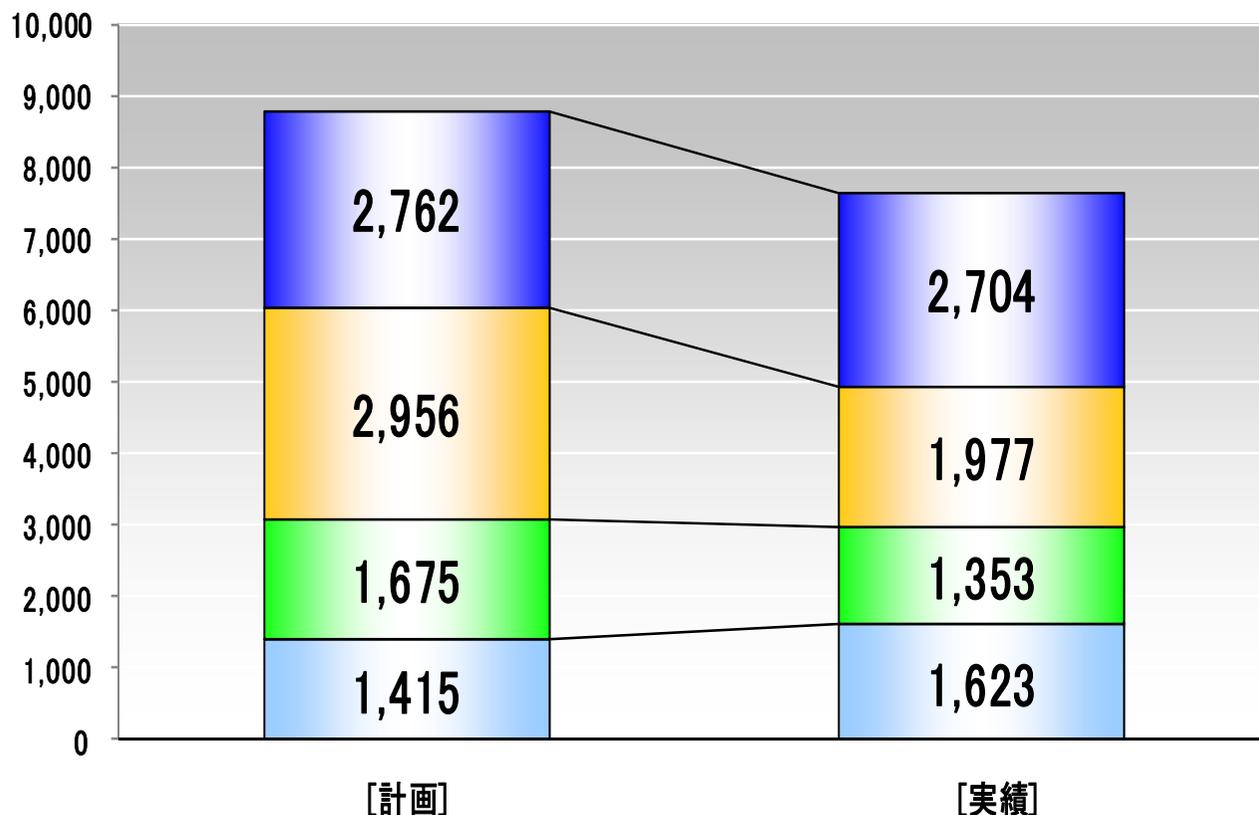
1 3中期経営計画の総括

2011年度 計画/実績 比較

連結

【事業4区分売上高の比較】

(単位：百万円)



システム運用・管理等

新規データセンタ活用案件及び新規運用業務の受注が計画を下回り、ネットワーク価格低下が想定以上に早まったこと等により減収

システム販売

画像処理事業、農業生産管理事業の大幅減、生コンクリート業界の低迷、自社開発ソフトウェアの売上不振により計画を下回る

ソフトウェア開発

ERP事業を中心に拡大の計画であったが、大型プロジェクトに大幅な工期の遅れが発生したため計画を下回る

機器等販売

ERPパッケージソフトウェアの売上増、復興需要もあり計画を上回った

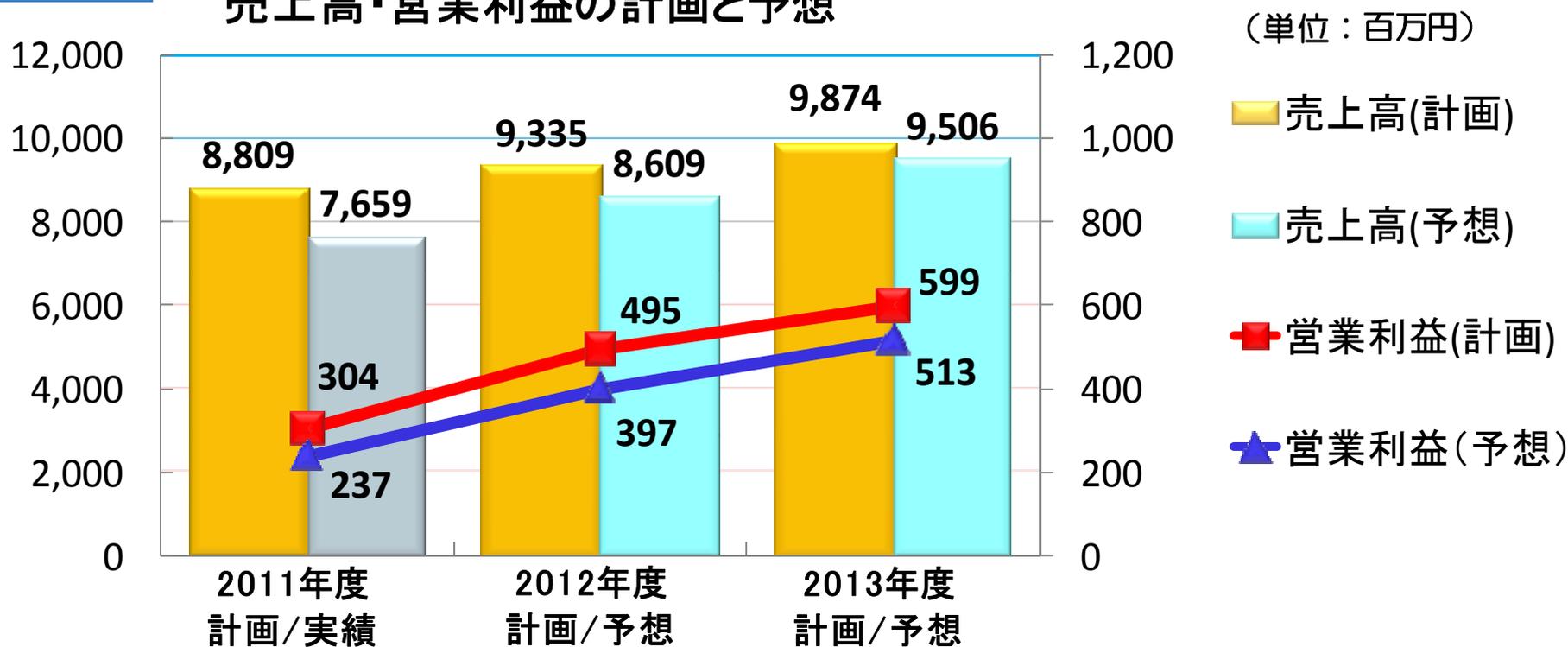
1 3中期経営計画の総括

2012年度以降 計画/予想 比較

リーマンショック以降国内景気は回復しつつありましたが、その途上で東日本大震災の打撃を受け、加えて円高や海外景気の下振れ等により厳しい状況となりました。また、当社においても、システム販売の事業環境の変化及びストックビジネスの推進の遅れから、2012年以降も13中計を下回ると予想しております。

連結

売上高・営業利益の計画と予想



1 3 中期経営計画の総括

事業環境の変化及びビジネス推進の遅れから、1 3 中計を
下方修正せざるを得ない。

① 事業環境の変化

- ・ 画像処理事業
- ・ 農業生産管理事業
- ・ 生コンクリート業界
向け情報システム
- ・ . . . 円高の長期化
- ・ . . . 競争激化
- ・ . . . 設備投資回復の遅れ

② 計画取組の遅れ

- ・ スtockビジネス
- ・ E R P 事業
- ・ 画像処理事業
- ・ . . . 新規データセンタ活用案件・
新規運用業務の獲得遅れ
- ・ . . . 体制強化の遅れ
- ・ . . . 技術力向上の遅れ

今後の経営方針

14中期経営計画

I T業界の最近の動向（市場）

情報サービス産業市場は、
4年連続の前年比マイナスで推移したが、

今年度はプラスに転じると予想される。

IT業界の今後の方向性

- ◆ クラウド化が一段と進展している。
- ◆ 震災の影響を受け、ネットワークインフラが見直されている。
- ◆ 企業の海外移転に伴いIT産業の海外展開が進展し、オフショア開発も活発化している。
- ◆ スマートフォンやタブレット端末が急速に普及している。

当社の顧客動向

- ◆ 太平洋セメント、グループ各社において、コスト削減への取り組みが強化されている。
- ◆ 製造業における海外展開が進んでいる。
(当社の大口顧客も例外ではない)
- ◆ 当社主力顧客である生コンクリート業界は、引き続き市場の縮小傾向が続いている。

1 4中計の基本方針

事業環境の変化及びビジネス推進の遅れ等により、1 3中計の数値目標は下方修正せざるを得ないが・・・

1 4中計の方針は1 3中計を継続する。

14中期経営計画 経営方針 《1》

1. ストックビジネスの拡大を目指し、クラウド事業を推進する。

① データセンタ業務を拡大する。

② サービス化を推進する。

③ ERP事業の拡大と同事業の運用保守業務獲得を推進する。

④ 新規ビジネスを展開する。

(システムインテグレーションからビジネス・プロセス・アウトソーシングへの展開)

14中期経営計画 経営方針 《2》

2. 画像処理事業を中核のひとつとして、システム販売を拡大する。

⑤ 画像処理事業においてシステム商品の開発を推進する。

⑥ 生コンクリート関連システム商品のリニューアル推進とシェアアップを図る。

14中期経営計画
経営方針 《3》

3. 顧客満足度を向上させる。

⑦ 顧客との親密性を深め、関係を強化する。

14中期経営計画 経営方針 《4》

4. 生産性を向上させる。

⑧ プロジェクト管理を強化し、赤字案件の発生を防止する。

⑨ 営業効率の向上及び営業力の強化を図る。

⑩ 一般管理費を削減する。

14中期経営計画
経営方針 《5》

5. 環境経営を推進する。

⑪ 省エネルギーを推進する。

14中期経営計画 数値目標

2014年度 損益目標

売上高	103億円
-----	-------

営業利益	6.5億円
------	-------

2015年度 売上比率

「システム販売」 + 「システム運用管理」	70%以上
--------------------------	-------

2013年度 環境目標

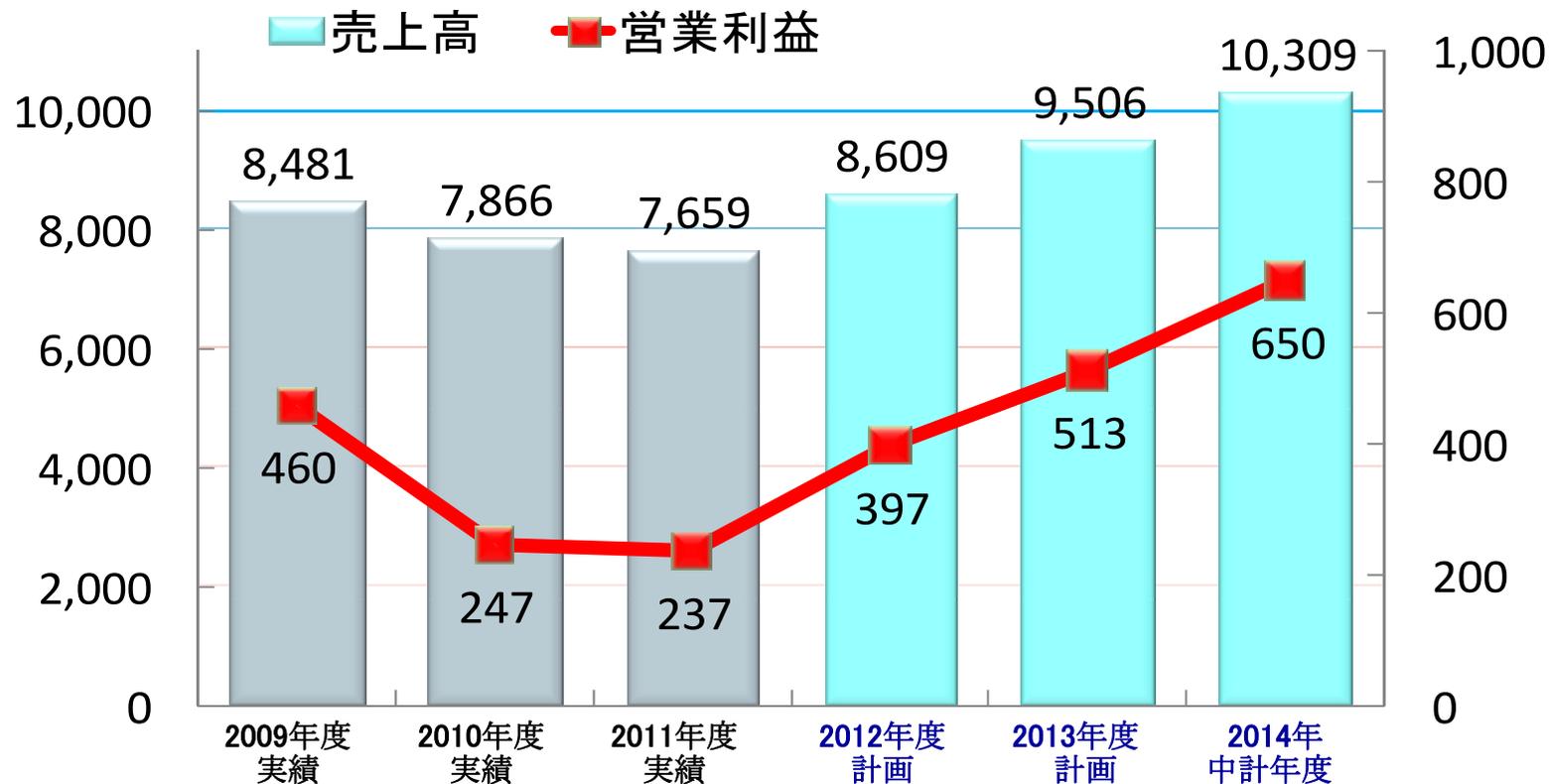
CO2排出量を2008年度比50%削減する

14中期経営計画 売上高と営業利益計画

連結

【売上高・営業利益の実績と14中計推移】

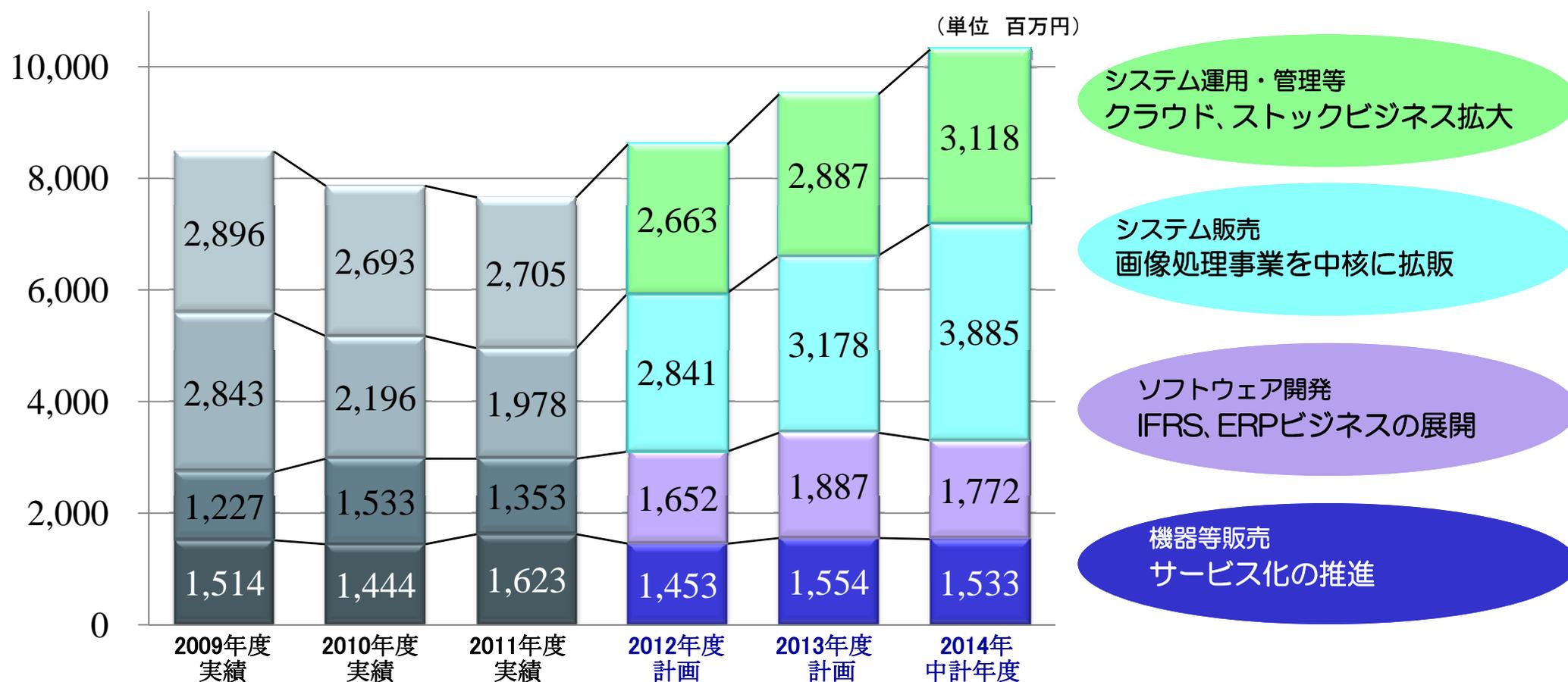
(単位:百万円)



14中期経営計画 事業4区分の売上計画

連結

【事業4区分売上高の実績と14中計推移】



見通しに関する注記事項

本資料中の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がありますので、その点ご承知おき頂きますようお願い致します。

お問合せ先は、下記にお願いします。

- ・ パシフィックシステム株式会社 総合企画部
- ・ 電話 : 048-845-2200
- ・ FAX : 048-845-2260
- ・ URL : <http://www.pacific-systems.co.jp/>

